

令和 8 年度滋賀県消防防災講演会次第

日時:令和 8 年 1 1 月 7 日 (土) 10 時 30 分～12 時

場所:プロシードアリーナ HIKONE 多目的ホール
(彦根市小泉町 640)

1 開 会

*主催者挨拶

公益財団法人 滋賀県消防協会 会長 今井 俊博

*来賓挨拶

彦根市副市長 青木 洋 様

2 講 演

演題 『 どうなる日本の未来? ～冬と夏の異常気象予想～ 』

講師 三重大学大学院 生物資源学研究科 (気象・気候ダ イナミクス研究所) 博士後期課程
天野 未空 (あまの みく)

3 閉 会

共催者挨拶

滋賀県消防協会彦根支部 支部長 北村 源和 様

[主催]公益財団法人滋賀県消防協会

[共催]滋賀県消防協会第 4 区 (彦根、犬上支部) 彦根市消防本部

令和 8 年度消防防災講演会実施要領

1 趣 旨

平成 7 年（1995 年）1 月 17 日に発生した阪神淡路大震災から 31 年、東日本大震災（2011 年 3 月 11 日）から 15 年が経ち、その間、全国各地で歴史的地震が発生し復興を遂げる中で、令和 8 年 7 月 28 日には熊本県宇城市や八代郡氷川町で、平成 28 年熊本地震以来、熊本県で 3 度目の震度 7 を観測、甚大な被害が発生し、また、その 2 週間余り後には千葉県を中心に発生した集中豪雨による記録的な大雨により、令和 8 年 5 月から新たな防災気象情報を運用後、全国で初めて「レベル 5 大雨特別警報」、「レベル 5 土砂災害特別警報」が発表され千葉県内各地に甚大な被害をもたらしました。

本県におきましても、琵琶湖西岸断層帯地震や南海トラフ巨大地震の発生による影響が危惧されるほか、地球温暖化やそれに伴う異常気象・気候変動などによる自然災害が発生する可能性は益々高くなる傾向から、その実態、メカニズム、および防災に関する最新の科学的知見を広く消防防災関係者や地域住民に普及・啓発し、防災・減災への理解と意識の向上に努め、地域防災力の向上を図ることを目的とする。

2 主 催

公益財団法人 滋賀県消防協会

3 共 催

滋賀県消防協会第 4 区（彦根、犬上支部）彦根市消防本部

4 内 容

（1）実施日時

令和 8 年 11 月 7 日（土） 10 時 30 分～12 時 00 分（開場 10：00）

（2）会 場

プロシードアリーナHIKONE 多目的ホール（彦根市小泉町640）

（3）参加者

滋賀県民、消防防災関係者（自治会含む）、企業防災関係者

（4）内 容

講 演 『 どうなる日本の未来？ ～冬と秋の異常気象～ 』

講 師 三重大学大学院 生物資源研究科
（気象・気候ゲイミクス研究所）博士後期課程
天野 未空（あまの みく）

講演内容

1：導入

- ・自己紹介と研究室（気象・気候ダイナミクス研究室）の紹介
- ・今年 of 気象傾向の振り返り
- ・「過去の経験」が通用しなくなっている現状への問題提起

2 滋賀県を襲う「新しい猛暑」のメカニズム

- ・最新の高気圧メカニズムと高温化する海

3 猛暑の裏に潜む「豪雨・極端気象」への警戒

- ・猛暑と表裏一体である「大気中の水蒸気量増加」が、滋賀県内で線状降水帯やゲリラ豪雨、激しい雷雨を頻発させるメカニズム
- ・「冬のドカ雪」

海水温の上昇が、冬に湖北・湖東を中心とした「JPCZ（日本海寒帯気団収束帯）による局地的大雪」を誘発するメカニズム

4 人類が直面する気候危機問題をどう乗り越えるか

公益財団法人 滋賀県消防協会

〒520-0044

滋賀県大津市京町4丁目3番28号

TEL:077-522-1965 FAX:077-526-1039

Email: katayama-yumiko@dream.jp

shobo119@ex.bw.dream.jp

担当：主任主事 片山 由美子

滋賀県 消防防災講演会

どうなる日本の未来？
～冬と夏の異常気象予測～

講師

三重大学大学院 生物資源学研究科
(気象・気候・イミクス研究室) 博士後期課程

天野 未空 AMANO MIKU



岩手大学理工学部から三重大学生物資源学部へ編入。卒業後、三重大学大学院へ進学。

メディア等で異常気象の解説を精力的に行う立花義裕教授の指導のもと、気象学や日本の夏の気候メカニズムについて研究を進める。近年多発する災害級の猛暑をもたらす、新たな高気圧の仕組み「南北傾斜高気圧」の存在を立花教授らの研究グループと共に解明。米国の著名な学術誌に論文が掲載されるなど、若手研究者として国内外から高い注目を集めている。

また、現場目線を持つ防災士でもあり、「難しい気象を、誰でもわかりやすく身近に伝える」をモットーに、地域の防災・減災活動へ最新の科学知見を還元する活動にも注力されています。

2026年

11月7日(土)

フットボール・HIKONE 多目的ホール
(彦根市スポーツ・文化交流センター)
滋賀県彦根市小泉町 640 番地

開場 10:00

講演 10:30 ~ 12:00

会場案内

【電車をご利用の場合】 JR 琵琶湖線 南彦根駅下車徒歩 5 分
【バスをご利用の方の場合】 南彦根駅下車徒歩 5 分
【お車で越しの場合】 名神高速道路 彦根 IC から下車 15 分
多賀 SIC から下車 15 分

駐車場 臨時駐車場から会場まで (南彦根駅自由通路通行) 徒歩 10 分



※本講演会会場の来場者用駐車場は、施設内工事等により駐車スペースが少なくなっておりますため、会場駐車場が満車の場合は「乗降スペース」へ駐車してください。複数人で乗り合わせでお越しの場合は、会場敷地内「乗降スペース」で同乗者をお降ろしいただく事が可能です。※敷地内では、係員の誘導に従って安全に乗り降りしてください。※会場周辺での路上待機や、近隣店舗・道路上での乗り降りは固くお断りいたします。

主催 公益財団法人滋賀県消防協会

共催 滋賀県消防協会第4区(彦根・犬上支部)彦根市消防本部



聴講無料



(公財) 滋賀県消防協会